財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什 器 備 品・・・ 定率法による減価償却を実施している

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・ 職員の退職金に備えるため年度末の要支給額に相当する金額を 計上している

(3) 消費税等の会計処理方法 消費税等の会計処理は税込方式によっている

(4) リース取引 の 処理方法 支払時に費用処理している

2. 特定資産の増減額およびその残高

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産 退職給付引当資産	6, 062, 000	714,000	2, 093, 000	4, 683, 000
特定資産 災害支援積立資産	3,000,000	500,000	0	3,500,000
計	9, 062, 000	1, 214, 000	2,093,000	8, 183, 000

3. 特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産 退職給付引当資源	4,683,000	0	0	4, 683, 000
特定資産 災害支援積立資源	3,500,000	0	3,500,000	0
計	8, 183, 000	0	3,500,000	4, 683, 000

4. 固定資産の取得額、減価償却累計額および当期末残高 (単位:円)

科 目	取得額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	539,000	524, 719	14, 281
電話加入権	82, 892	0	82, 892
計	621,892	524, 719	97, 173

5. 役員報酬の内訳

(単位:円)

	種 類	事業会計	法人会計	計
	固定報酬	948,000	1, 596, 000	2, 544, 000
	執 務 報 酬	390,000	373,000	763,000
	計	1, 338, 000	1,969,000	3, 307, 000